



電話の移行の管理

この章では、Cisco Unified Communications Manager 一括管理ツールの [電話の移行 (Phone Migration)] 機能を使用して、電話機をあるタイプから別のタイプに一括して移行する方法について説明します。[電話の移行 (Phone Migration)] サブメニューには、Cisco Unified Communications Manager の [一括管理 (Bulk Administration)] メニューからアクセスできます。

- [電話の移行に関する考慮事項 \(1 ページ\)](#)
- [電話の移行 \(3 ページ\)](#)

電話の移行に関する考慮事項

電話を移行するには、テキストベースの CSV データ ファイルを使用します。CSV データ ファイルは、BAT スプレッドシートまたはテキストエディタのいずれかを使用して作成できます。

電話を移行する際は、次の制限事項に注意してください。

- スピードダイヤルまたは回線の数が少ない電話に移行しても、回線やスピードダイヤルは削除されません。ただし、回線/スピードダイヤルの一部が電話機に表示されなくなります。電話の設定ページには引き続き元のすべての回線/スピードダイヤルが表示されません。
- 新しい電話に移行するとしても、SIP から SCCP、またはその逆に移行する場合は機能が消失する可能性があります。
- 移行できるのは既存の電話のみです。存在していないデバイスを CSV ファイルに入力すると、エラーメッセージが表示されます。
- 電話が正常に移行されると、古い電話機は新しい電話機の設定で更新されます。
- リセットまたは再起動オプションを選択すると、新しい電話機がリセットされます。

BAT スプレッドシートを使用した電話移行用の CSV データ ファイルの作成

BAT スプレッドシートを使用して、電話の移行の詳細を含む CSV データ ファイルを作成できます。

BAT スプレッドシートのフィールドの編集を完了した後、その内容を CSV 形式のデータ ファイルにエクスポートできます。エクスポートされた CSV 形式のデータ ファイルには、次のようなデフォルトのファイル名が割り当てられます。

```
PhoneMigration#timestamp.txt
```

ここで、「timestamp」はファイルが作成された正確な日時を表します。



(注) いずれかのフィールドにカンマを入力すると、BAT 形式にエクスポートする際に BAT.xlt はそのフィールドエントリを二重引用符で囲みます。

スプレッドシートに空の行を含める場合、システムは空の行をファイルの終わりとして扱います。空の行より後に入力されたデータは BAT 形式に変換されません。

手順

ステップ 1 BAT スプレッドシートを開くには、BAT.xlt ファイルを探してダブルクリックします。

ステップ 2 スプレッドシートの機能を使用するように求められたら、[マクロを有効にする (Enable Macros)] をクリックします。

ステップ 3 [電話の移行 (Phone Migration)] タブをクリックします。

ステップ 4 各行で、次のフィールドの情報を入力します。

- [古いデバイス名 (Old Device Name)] : 移行する電話機の名前を、古いデバイスを識別する 1 から 50 文字で入力します。このフィールドは必須です。
- [新しいデバイスの MAC アドレス (New Device MAC Address)] : 新しいデバイスの MAC アドレス (12 文字) を入力します。これは必須フィールドです。
- [説明 (Description)] : 説明を 50 文字以内で入力します。これはオプションのフィールドです。説明には、任意の言語で最大 50 文字を指定できますが、二重引用符 (")、パーセント記号 (%)、アンパサンド (&)、バックスラッシュ (\)、山カッコ (<>) は使用できません。

ステップ 5 BAT Excel スプレッドシートから CSV ファイルにデータを転送するには、[BAT 形式にエクスポート (Export to BAT Format)] をクリックします。

デフォルトのファイル名 PhoneMigration#timestamp.txt で、C:\XLSDataFiles にファイルが保存されます。[参照 (Browse)] を使用して、ローカルワークステーションの別の既存のフォルダにファイルを保存することもできます。

- (注) エクスポートした CSV データ ファイルを読み取る方法については、BAT の [電話の移行設定 (Phone Migration Configuration)] ウィンドウにある [サンプルファイルの表示 (View Sample File)] へのリンクをクリックします。

次のタスク

CSV データ ファイルを Cisco Unified Communications Manager サーバの最初のノードにアップロードすると、BAT からそのデータ入力ファイルにアクセスできるようになります。

関連トピック

[CSV データファイルを作成するために BAT スプレッドシートのデータを収集する](#)
[電話移行用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)
[ファイルのアップロードおよびダウンロード](#)

電話の移行

BAT の電話移行機能を使用して、電話機を一括して移行します。

始める前に

- 移行する電話機のデバイス名、新しい電話機の MAC アドレス、および新しい電話機の説明を含むカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータ ファイルが必要です。
- 特定のタイプの電話機テンプレートが作成済みで、移行に使用するプロトコルの設定と使用準備が完了している必要があります。
- トランザクションに関わるターゲットと機能に絞り込み、データファイルをアップロードします。

手順

-
- ステップ 1** [Bulk Administration (一括管理)] > [電話の移行 (Phone Migration)] の順に選択します。
[電話の移行設定 (Phone Migration Configuration)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2** 電話機をリセットまたは再起動するよう選択するには、[情報のリセット/リスタート (Reset/Restart Information)] セクションで適切なラジオ ボタンを選択できます。
[電話をリセット/リスタートしない (Don't Reset/Restart phones)] がデフォルト設定です。
 - ステップ 3** [電話の移行情報 (Phone Migration Information)] セクションの [ファイル名 (File Name)] ドロップダウンリストボックスで、アップロードしたファイルを選択します。
 - ステップ 4** [電話テンプレート名 (Phone Template Name)] ドロップダウンリスト ボックスから、移行に使用する電話テンプレートを選択します。
 - ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] セクションに、ジョブの説明を入力します。

デフォルトの説明は [電話の移行 (Phone Migration)] です。

ステップ6 ジョブをすぐに実行するか、それとも後で実行するかを選択できます (対応するラジオボタンを選択します)。

ステップ7 電話機を移行するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。

ステップ8 機能やデータが失われる可能性があることを伝える警告メッセージが表示されます。次のいずれかを実行します。

a) [キャンセル (Cancel)] をクリックして、ジョブを送信せずに [電話の移行設定 (Phone Migration Configuration)] ウィンドウに戻ります。

b) [OK] をクリックして、ジョブの送信に進みます。

[ステータス (Status)] セクション内のメッセージで、ジョブが正常に送信されたことを確認できます。

ステップ9 [一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用して、このジョブをスケジュールまたはアクティブ化します。

関連トピック

[サーバへのファイルのアップロード](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。